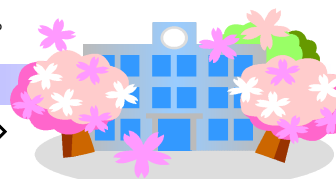


《はじめに》

今年の冬は大変厳しい冷え込みが続き、いつ春が来るのかといった感じでしたが、ここに来てほんのちょっと春めいてきましたね。1ヶ月後には孝子桜まつりがやって来ますので、早く“本格的な春”が来てほしいものです。それにしても気になるは桜の開花時期です。今年の孝子桜まつりは4月6・7日を予定していますが、日本気象協会の桜の開花予想によると、今年は平年並みで、宇都宮のソメイヨシノの開花予想日は4月1日頃とのことで、お祭りのころはちょうど見頃になっているかもしれません。きれいな花の下で大勢の人たちをお迎えできるといいですね。

孝子桜の開花に誘われるように、まもなく城山西小学校は、小規模特認校9年目の新学期を迎えますが、今年もかわいい新入生を迎え、全ての学年で複式学級が解消されて5年目となります。地域の皆さんが心をつにして城山西小と地域の振興のために、今後とも協力していきましょう。

今回も、入学者数の状況をはじめ、地域の皆様に最新情報をお届けします。



最新情報コーナー

◇◇平成25年度の新1年生は16人となる見込みです◇◇

2月20日現在、城山西小に入学する児童数の状況は次のとおりです。

1年生は16人で、地域内から4人、地域外から12人となり、来年度も全学年複式学級とはなりません！その他地域外からは3・4・5年生にそれぞれ1人ずつ転入する予定ですので、地域外から合計15人を迎えることとなります。児童総数は94人で、90人台をキープすることとなります。

昨年は新1年生が一桁に止まり、またその内訳も、地域外から既に通っている兄弟・姉妹ではない新規の児童が3人と大変少なかったことから、大きな危機感を皆がもちました。そのことが私たちの取組をもう一度見つめ直し、原点に帰るよい機会となりました。

気を引きしめ直し初心に立ち帰ってPR活動の強化を行ったところ、幸いにしてその結果はすぐに現れ、多くの新入生・転入生を迎えることができそうです。多くの皆さんのご協力大変ありがとうございました。

(平成25年2月20日現在)

区 分	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計
地 域 内 児 童 数	4 人	1 人	7 人	6 人	10 人	11 人	3 9 人
地 域 外 か ら の 児 童 数	12 人	7 人	8 人	9 人	10 人	9 人	5 5 人
計	16 人	8 人	15 人	15 人	20 人	20 人	9 4 人

※ 複式解消条件：2学年の合計が17人以上（ただし1+2年は9人以上）

最新情報

◇◇新たな居住空間を創造する“こがし桜村プロジェクト”が 着々と進んでいます！◇◇

NPO法人「自然大好きe-街づくり」のコーディネートにより、地権者の方々の協力を得て、唐沢前の約4,300坪の農地に29戸の住宅建設を推進する“こがし桜村プロジェクト”において、第4・5号住宅の建設が進んでおり、古賀志にまた新たな住人が増えることとなります。

建設中のうち1件のお宅では西小に通うお子さんがいるほか、既に居住をされている第3号住宅のお宅のお子さんは、今年の春に晴れて1年生に入学します。

さらに4件の建設が予定されており、西小の児童を増やし、人口を増やし地域の活性化を図ろうとするプロジェクトが着々と進み、実を結んでいきます。地権者や自然大好きe-街づくりなどの関係者の皆さん、大変ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。



“こがし桜村”の5棟

活動報告

◇◇こがし桜ルネッサンス事業で「伊釜山」の整備を行いました！◇◇

こがし桜ルネッサンスではこれまで、「唐沢溜（水のミュージアム）」の整備など、地域の魅力を高める取組を行ってきましたが、今回は2月24日（日）に古賀志の埋もれた歴史的遺産の整備のため、古賀志塾受講生の応援も得て、総勢40名に迫る大勢の方々の協力のもと、生い茂った篠竹などの刈り払いを行いました。

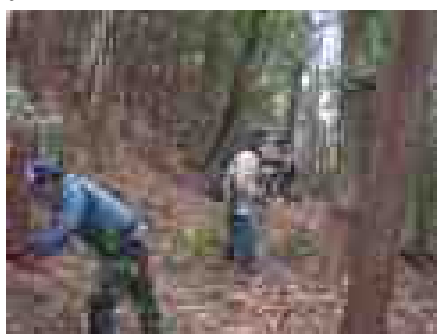
歴史的遺産とは、唐沢溜北東部に位置する小山「伊釜山」です。古賀志山は風光明媚な自然豊かな山として、今では多くのハイカーやクライマーを集めていますが、実は昔から様々な神や仏を祀った信仰の山なのです。

「伊釜山」は平安時代の昔、山頂に「榎」と「桜」の二大巨木があり、その付近に「日吉山王七社」を祀った地なのです。山頂に向けて幾重にも回廊が巡り、頂上付近は平らになっていて、今回刈り払いで、その遺構がはっきりと分かるようになりました。

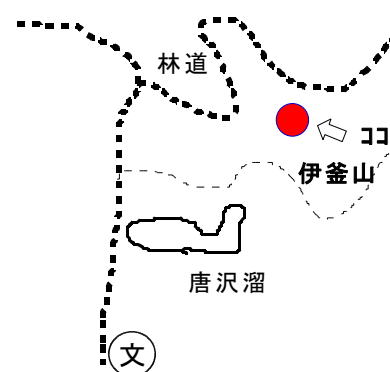
地元でも知らない人がほとんどだと思いますが、地域の埋もれた歴史と魅力を発見するために、一度訪れてみはいかがでしょうか。



伊釜山頂上付近



回廊の刈り払い



耳より情報

◇◇勤勉屋交差点から高野に向かう道路の 拡幅工事が始まります！◇◇

古賀志から高野に向かう市道のうち、拡幅が完了していなかった勤勉屋交差点から南へ約150メートルの区間について、孝子桜まつり終了後いよいよ工事が始まることとなりました。拡幅用地を快く提供していただいた地権者の皆さん、ご協力誠にありがとうございます。

鹿沼へ抜ける便利な道の確保は、古賀志の懸案ですが、この工事で新田公民館まで拡幅されることとなります。ハード面での生活環境改善は思うようには進みませんが、少しずつでも改善されるようこれからも行政に対して働きかけて行きます。



この桜の奥の市道が拡幅されます

考える会からのお願い～『孝子桜まつり』への参加について～

「第11回孝子桜まつり」が“子どもたちのふるさとでありたい”をスローガンに、4月6日（土）7日（日）の両日開催されます。今年も実行委員会が中心となって着々と準備を進めてきました。

3月9日（土）には宇都宮市内でポスター貼りを予定しているなど、PR活動に努めるほか、駐車場の整備を行うなど、お客様を暖かくお迎えする準備も整いつつあります。

昨年は、天候不順により桜がまったく咲いていない中での祭りでしたが、今年はよもやそのようなことはない願って、気合いを入れて是非成功させましょう。そのためには、一人でも多くの地域の皆さんの協力が必要となりますので、積極的な参加をよろしくお願いいたします。



今後とも考える会の活動に対して、ご協力とご支援のほどよろしくお願いいたします。